

10/26
五浪



ハロウィーンの仮装で戦争法廃止を訴えるママと子どもたち=25日、神奈川県大和市

"安保法はいらない"

神奈川・大和仮装。ピースパレード

ママの会

神奈川県大和市で25日、安保関連法に反対するママの会@大和・綾瀬がハロウィーン・ピースパレードを行ない、仮装した約70人が「TRICK OR PEACE」(廃止)に「20年後、30年後にし

自衛隊は戦争に巻き込まれないのか、徴兵制はないのか」と聞いたり「分からない」と答えたと怒りの報告。

(51) はパレードを見て「憲法の条は大切な財産なので、守ってほしい」と話しました。

うぞ」とホールし、大和駅周辺を歩きました。パレード前のピースアクションでは、6人がマイクを握りました。7ヶ月の赤ちゃんの母親(38)=相模原市南区)=は、自民党議員

「20年後、30年後のビジョンを国民に約束できない与党の政治家に、私たちの生活や命を預けるわけにはいかない。選舉に行って、ノーを突き付けよう」と呼びかけました。

小学6年生の男の子=綾瀬市)=は「毎朝たちの明日の平和を奪う法律はいりません。戦争はいりません。ぼくたちは、戦争はいやです。戦争は、やめてください」と自作の詩を朗読。藤沢市の男性(54)

は「安倍(首相)が許せない。男の子の言うとおりだ」と涙を流して拍手を送りました。

横浜市瀬谷区の女性(54)は「安倍(首相)が許せない。男の子の言うとおりだ」と涙を流して拍手を送りました。